K 2015/10/14 T

北広協ニュース

発行／一般社団法人
北海道広告業協会
〒060-0051 札幌市中央区南1条東1丁目2番地1
太平洋興発ビル2階 ☎(011)221-2634

㈳北海道広告業協会は、広告業の健全な発達と広告活動の改善向上を図りもって北海道経済の発展と道民生活の向上に寄与することを目的とする。

第33回HAAAクリエイティブ研究会開催される。

クリエイター・オブ・ザ・イヤー賞
「共感と共有がもたらす、クリエイティブ革命」

北海道広告業協会と日本広告業協会主催の、第33回クリエイティブ研究会が、9月25日(金)札幌東急REIホテル2階チェルシーで開催されました。今年のイヤー賞は菅野薫氏で、テクノロジーとデータを駆使した新しいコミュニケーションの可能性を開いたことが評価され、受賞されました。参加者は154名で、会場はほぼ満席状態。関心の高さがうかがわれました。

講演に先立ち菅井教育研修委員長から、「本日の研究会を通じ、皆さんが、この業界に飛び込むきっかけとなった、意気込みや、夢を思い起こし、今一度広告の面白さ、アイデアの尊さに気づく時間にしてほしい。」と挨拶がありました。JAAAのクリエイティブ委員会 委員長の尾形嘉寿氏（I&SBBDO）がコーディネーターを担い、トップバッターにアサツーディ・ケイの砥川直大氏が登場。「広告ではなく、話題を作るプロモーション的発想のクリエイティブワーク」について講演。続いて九州福岡から上野達生氏が登場。地域だからできる広告戦略について事例紹介。締めくくりはイヤー賞の菅野薫氏。広告は今後どんな革命を経ていくのかを映像を駆使して語っていただきました。3人3様の広告に取り組む熱い姿勢に触れる、充実した時間となりました。

念願のホームページが開設されました。

かねてよりの懸案事項だった、ホームページの開設がやっと実現いたしました。まだ内容についてはこれからの感がありますが、少しづつ情報を積み重ねて、充実させていきたいと思います。ホームページのアドレス http://haaa.or.jp/ ぜひ皆さまのアクセスをお願いいたします。

日本健康・栄養食品協会（JHNFA）、日本広告審査機構（JARO）共催セミナー
「健康食品に関する景品表示法セミナー」が開催されます。

この4月にスタートした、機能性表示食品制度を上手に活用し、商品力を正しくアピールするための知識がいま求められています。機能性表示食品は、事業者の責任において科学的根拠に基づいた機能性表示が行える制度ではありますが、行き過ぎた広告・表示は、景品表示法および健康増進法で厳しく規制されることになります。

そこで今回は、広告関係団体の協力のもと、日本健康・栄養食協会と日本広告審査機構との共催で、機能性表示食品を含む健康食品に特化したセミナーを開催いたします。

景品表示法の中級者向け解説、具体例に基づいた健康食品広告の注意点、スタートから半年経過した機能性表示食品制度の現状など、広告・表示の管理担当者の皆様にとってご関心の高い話題をお届けいたします。

1 **場所・日時**：札幌地区 11月6日（金）電通北海道 9階ホール
演題・講師：**第1部** 13時30分～15時 「健康食品の広告・表示に関する景品表示法」 大江橋法律事務所 弁護士 荒木昭子氏
第2部 15時15分～16時15分 「健康食品に関する見解事例と相談事例」 公益社団法人 日本広告審査機構 審査部 担当者
第3部 16時30時～17時30分 「健康食品の広告・表示に関連する喫緊のテーマ」 公益財団法人 食の安全・安心財団理事長 東京大学名誉教授 唐木英明氏
2 **参加費**：JHNFA・JARO会員：4、000円（会員外：8、000円）
3 **お申し込み**：JAROのホームページ（http://www.jaro.or.jp）「参加申し込みフォーム」
4

8月～9月の動き

■理事会■

◎9月10日(木)13時30分から ホテルオークラ札幌3階 オーク 常務理事、各委員長、事務局より所管事項報告

■委員会■

◎教育研修委員会
●9月16日(水)10時から 太平洋興発ビル6階会議室 第33回クリエイティブ研究会、実施のための打ち合わせ

■会員社の異動■

◎読売エージェンシー北海道支社支社長補佐 田中 徹氏（9月1日）

どうぞよろしく

㈱読売エージェンシー
北海道支社
支社長補佐
田中 徹

今回で読売新聞社時代を含めると5度目の札幌勤務となります。（ただれっきとした函館生まれの道産子で、自宅も札幌にありますのでご安心を）。

転勤で来る度に「地下歩行空間」が出来ていたり、「赤れんがテラス」が出来ていたり、いつも新鮮な気持ちで出迎えてくれる札幌は私の第二の故郷です。その昔は「ススキノを目をつぶってでも歩ける」と豪語していましたが、今はほぼ毎週末、小金湯温泉に行っての「がっつりサウナ」後のビールが密かな楽しみになっています。また来年は一年に一度だけ自分に試練を与えていた「札幌マラソン」10キロにも出場したいと思っています。

北海道も来年3月には北海道新幹線が開業し、新たな時代を迎えます。広告会社という新たな視点で、北海道の活性化に取り組み、勇往邁進していく所存です。

今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

市立高校の体験学習に協力

今年も札幌市教育委員会の要請を受け、高校生に対するインターンシップ事業に協力。4校19名を受け入れました。広告とは一体どんな仕事なのか？などの基礎知識から始まり、「高校生向け便箋利用促進キャンペーン」をテーマに、企画とCMコンテづくり、プレゼンテーションなどを一貫して体験していただきました。講師としてアサツーディ・ケイ（小田智機氏）、アドビューロー岩泉（三上智広氏）、電通北海道（蓑輪潤氏）東急エージェンシー（片岡典子氏）ノヴェロ（佐藤秀吾氏）の方々にご協力いただきました。生徒たちは、意見発表やそれをまとめる作業にいきいきと参加。無事プレゼンまで漕ぎつけ楽しいひと時を過ごしていました。

会員名簿訂正のお願い

8月に発行した会員名簿の訂正がございますので、よろしくお願いいたします。

◆㈱道新サービスセンターの電話・FAX番号
（正）電話614-3959
FAX614-3943
◆㈱STVラジオの橋本秀樹氏の肩書
（正）常務取締役

明日へのベクトル 連載63

言葉に対して、もっと繊細に。

マーケティングプランナー
臼井栄三

この秋、五年に一度の国勢調査が実施された。注目したのは、今回初めてパソコンやスマホなどからのインターネット回答が取り入れられたことだ。このようなインターネット回答の全国展開は世界最大級の規模らしく、「国のビッグチャレンジ」とのことだった。

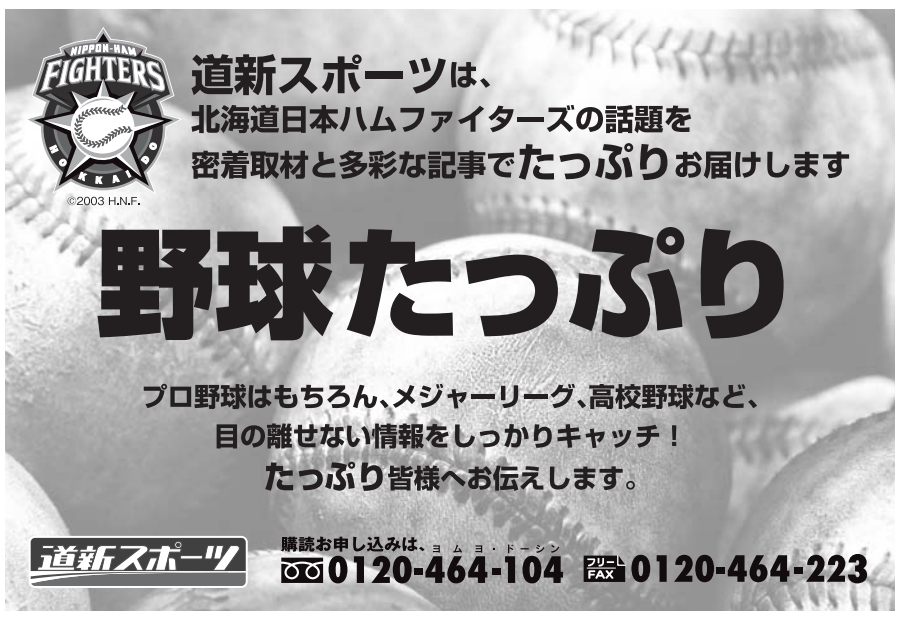
一体どれぐらいの人たちがオンラインで回答するのか、調査が実施される前から興味を抱いた。ネット時代の今日、少なくても半数の人たちがそうするのではないかと僕は予想した。いや、ビッグチャレンジというくらいだから、七〇％くらいまでインターネット回答率が伸びるかも…とも考えた。

しかし、それにしては国勢調査についての広報があまり多くなかった気がする。調査員が各世帯を訪問して説明するから、それほど広報は必要ないと考えたのだろうか。

報道で結果を知ったのだが、インターネット回答をした世帯は一九一七万件余りで、回答率は約三七％だった。総務省は全世帯の約二〇％にあたる一〇〇〇万件を目標にしていたので、それを大きく上回り、ビッグチャレンジは成功ということになるのだろう。

しかし…と僕は思う。このインターネット時代に、回答率の目標を二〇％程度において取り組むことが「ビッグチャレンジ」と呼べるのだろうか。二〇％ぐらいならチャレンジでも何でもなく、日常的な回答率にすぎないと感じる。ビッグチャレンジと名づけるなら、そう呼ぶにふさわしい目標が設定されるべきだろう。

一般的に言って、現代はタイトルやネーミングは華々しいけれど、内容がそれに伴わないことが多い。言葉に対してもっと繊細になることがコミュニケーションの基本と思うのだが。さて、あなたがつかう言葉はどうだろうか。



メディア東西南北

北海道新聞社

勅使河原蒼風の眼と美の潮流～草月流秘蔵コレクション展～

いけばな草月流の創始者で、その天才的な造形力から『タイム』誌に「花のピカソ」と称された勅使河原蒼風。戦後、前衛いけばなブームを巻き起こし、さらには絵画、彫刻、書、オブジェへと表現世界を拡大、異色の表現者として活躍しました。

本展では、蒼風ならではの審美眼と感性で集められ、歴代家元へと受け継がれた「草月流アートコレクション」のなかから、俵屋宗達、岡本太郎、ピカソ、ミロ、ダリ、ウォーホルなど多彩なコレクション約70点を厳選、展示します。

◇主催　草月流秘蔵コレクション展実行委員会ほか◇会期　11／8（日）まで◇会場　北海道立函館美術館（函館市五稜郭町37-6）◇入場料　一般1100円（900円）　高校生600円（400円）　中学生300円（200円）　小学生以下無料。（）内は10人以上団体料金◇問い合わせ　北海道立函館美術館（0138・56・6311）

朝日新聞社

◆第61回札幌市児童生徒席書大会

札幌市内の小中学校で開催された第61回札幌市児童生徒席書大会（主催・北海道書道教育連盟、朝日新聞北海道支社、本年9月18日から10月14日）の表彰式ならびに作品展示会が12月20日（日）～23日（水）に行われます。

〈表彰式〉学校の最優秀校・優秀校・奨励校と個人の特別賞・推薦の表彰式

・日時　平成27年12月20日（日）午後2時より

・会場　TKPガーデンシティ札幌駅前5F（中央区北2条西2丁目）

〈作品の展示〉特別賞・推薦・特選・秀作・佳作を展示

・期間　平成27年12月20日（日）～12月23日（水）

※午前10時～午後6時まで

※21日（月）は休館日

※23日は取り外し作業のため、午後5時まで

・会場　札幌市民ギャラリー（中央区南2条東6丁目）

毎日新聞社

第69回全日本学生音楽コンクール北海道大会本選

「毎日新聞社は透明な才能を探し続けています」。このキャッチフレーズのもと、今年も11月1日（日）、3日（火・祝）にキタラ小ホールにて表記のコンクールを開催し、ピアノ・フルート・声楽部門の北海道代表を決定いたします。

このコンクールは、学生対象の音楽コンクールの中で国内最高の水準と歴史を誇り、日本を代表する音楽家を数多く輩出しています。

北海道代表は、昨年もピアノ部門小学校の部で全国第2位・第3位、中学の部第1位・第2位、高校部門第3位を受賞するなどレベルが高く、全国から注目を集めています。皆様のご来場をお待ちしております。

▽11月1日（日）ピアノ部門、3日（火・祝）フルート・声楽部門▽会場＝キタラ小ホール▽入場料＝各部門とも全席自由1500円▽問い合わせ＝毎日新聞社事業グループ（011・281・5252）

読売新聞社

第28期竜王戦第2局札幌対局

読売新聞社は、将棋界最高位をかけた第28期竜王戦第2局を、10月29日（木）、30日（金）の2日間、京王プラザホテル札幌（JR札幌駅南口徒歩5分）で開きます。昨年、竜王位を奪取した糸谷哲郎竜王に、竜王位を9連覇した実績を持つ渡辺明棋王が挑むファン注目の対局です。関連イベントもありますので、ぜひご参加ください。

【前夜祭】10月28日（水）午後6時～、同ホテルで。両対局者、立会人の森下卓九段、富岡英作八段を囲むファンの集い。定員80人（先着順）。事前申し込みが必要。入場料5000円（中学生以下3000円）。

【大盤解説会】10月30日（金）午前10時から随時、同ホテルで。定員150人（先着順）、入場料1000円。「次の一手クイズ」を出題し、正解者に抽選で両対局者の直筆色紙などを贈呈します。当日受け付け。

【対局記念イベント】10月31日（土）、北海道将棋会館（札幌市中央区南4西9）で。指導対局（高校生以上1000円、中学生以下500円）や無料の親子教室など。当日受け付けも可。

【申し込み・問い合わせ】読売新聞北海道支社（Tel：011・242・3111　月～金曜日、午前10時～午後5時）、対局記念イベントは北海道将棋会館（Tel：011・511・8390）へ。◇主催＝読売新聞社、日本将棋連盟◇後援＝札幌市、札幌市教育委員会◇協力＝日本航空、京王プラザホテル札幌、日本将棋連盟北海道支部連合会

日本経済新聞社

日本経済新聞社は、来る12月10日（木）～12日（土）の3日間、東京ビッグサイト東ホールにおいて、（一社）産業環境管理協会と共催で、『エコプロダクツ2015』を開催します。環境問題が世界共通の課題とされる中、日本の各業種を代表する企業が出展し、最先端の技術や製品、各種の環境ソリューション等を紹介。環境問題に対する産官学民の知恵が一堂に集まる本展への注目はますます高まっています。17回目となる今回は、電力自由化水素社会・再エネ拡大などを見据えたエネルギー分野、温暖化適応分野としての防災や健康、食などのテーマに重点的に取り組みます。セミナー・シンポジウムも同時開催。入場無料（登録制）となっています。

お問い合わせは、当社文化事業局イベント事業部エコプロダクツ2015担当03・6256・7355まで。

日刊スポーツ

第42回「コープさっぽろ杯日刊スポーツ旗争奪少年野球秋季大会」の準決勝と決勝戦が10月24日、札幌市スポーツ交流施設コミュニティドーム（つどーむ）で行われる。出場127チームの頂点を目指し熱き戦いが繰り広げられる。

また、今年で23回目を数える「石屋製菓白い恋人杯　日刊スポーツ芦別少年フットサルフェスティバル」が11月21日、22日の二日間で開催される。今回から会場を芦別市総合体育館に移し、道内各地から48チームが出場となる。なお、両大会に関するお問い合わせは大会事務局（日刊スポーツプロモーション内）011・271・5775まで。

道新スポーツ

社交ダンスの北海道3大大会の一つである「道新スポーツ杯争奪北海道ダンス選手権大会」が11月8日（日）、札幌コンベンションセンター1階大ホール（白石区東札幌）で開催されます。今大会は道新スポーツが創刊した1983年（昭和58年）にスタートした競技会で、今年で33回目になる歴史ある大会です。種目別成績により総合順位を決定するため、選手は得意種目で勝ち上がるチャンスがあります。また、波乱も起こるので、選手にとっても、観客にとってもスリリングな展開が期待できます。入場券はSA席13,000円から立見券2000円まで道新プレイガイドやローソンチケットで発売しています。

スポーツニッポン

スポーツニッポン新聞社北海道総局では「第44回スポニチ杯（仲澤青龍杯）北海道麻雀選手権大会」を10月25日、アパホテル札幌（札幌市中央区南2西7）で開催します。日本麻雀協会の規定に基づいて行われ、ルールとマナーが守れる麻雀愛好家なら誰でも参加OK。優勝者にはスポニチ杯、賞状、豪華副賞を贈呈。入賞（25位まで）、平和賞、レディース賞、飛び賞なども用意しています。参加料は1人7000円（学生5000円＝学生証を持参してください）。定員（200人）になり次第締め切ります。申し込み・問い合わせは北海道麻雀選手権　大会事務局＝電話番号011（218）3883＝担当・岩佐まで（月～金曜10～17時）。

北海道放送

「あさチャン!」ご当地ポスター登場！

夏目三久さんが司会を務めるHBCテレビの朝の情報番組「あさチャン!」（月～金　あさ5時30分～8時）では、全国5大都市それぞれの地域色を取り入れた「ご当地ポスター」を制作しました。HBCでは札幌の観光地として有名なさっぽろ羊ヶ丘展望台のクラーク像、札幌市時計台、さっぽろテレビ塔をレイアウト。クラーク像の言葉として有名な「少年よ　大志を抱け」のニュアンスで「道民よ　あさチャンを見るべ！」というキャッチコピーにしました。

さらに、ご当地ポスター完成を記念して、HBCでは「全国5大都市ご当地鍋プレゼント」キャンペーンを実施。クイズに応募すると、北海道のかに鍋や九州のモツ鍋など、寒くなる時期に嬉しいグルメが抽選で当たります。

札幌テレビ放送

西本智実×ロイヤルチェンバーオーケストラ北海道公演～クラシック名曲集～

情熱的かつ華麗なる姿でタクトを操る人気指揮者・西本智実が、自身が首席指揮者を務めるロイヤルチェンバーオーケストラを率いて、今年も北海道を巡ります。12月2日（水）函館市民会館、3日（木）札幌・Kitara、4日（金）釧路市民文化会館で開催。今年は、「クラシック名曲集」と銘打って、ベートーヴェンの【英雄】、モーツァルトの【ピアノ協奏曲】、プロコフィエフの【古典交響曲】をお贈りします。ピアノソロは、ウクライナのパヴェル・ギントフ。チケットは、ぴあ他、各プレイガイド・コンビニ等で好評発売中。お求めは、お早めに。

北海道テレビ放送

HTB北海道テレビは9月4日（金）から6日（日）までの3日間、ケーズデンキ月寒ドーム（札幌市豊平区）で入場無料イベント「HTBイチオシ！まつり」を昨年に引き続き開催しました。

初日の4日（金）は生憎の雨でしたが、3日間で合計5万人を超えるお客様にご来場いただきました。数々のステージイベントやブースで一緒に盛り上げていただいた皆さまをはじめ、ご参加いただいた各自治体や出展者の皆さまに改めて御礼申し上げます。

北海道文化放送

◎番組名　『サイレーン　刑事×彼女×完全悪女』
◎放送日時　10月20日（火）～スタート　毎週火曜よる10時放送
◎出演　松坂桃李　木村文乃　菜々緒　ほか

関西テレビ・フジテレビ系で10月20日（火）スタートのこのドラマは、刑事の中でも初動捜査に携わる機動捜査隊（通称：キソウ）の物語。相棒でありながら実は恋人同士でもある松坂桃李演じる「里見偲」と、木村文乃演じる「猪熊夕貴」が、殺人現場に突如現れた謎の美女「橘カラ」と出会い、その運命を狂わされていく、クライム・ラブサスペンス。ドラマの鍵を握る謎の美女「橘カラ」は菜々緒が演じる。カラは整形をしたキャバクラ嬢で、彼女の職場である店で殺人事件が発生。里見と猪熊が捜査のため現場に駆けつけ、カラが猪熊に異常な執着をし始めることに。

テレビ北海道

フェルメール光の王国展開催!!

テレビ北海道では12月4日（金）～2016年1月3日（日）31日間　プラニスホール（札幌エスタ11階）に於いて「フェルメール光の王国展」を開催致します。

このイベントはフェルメール作品と認識されている全37作品をフェルメールセンター・デルフト（オランダ）より画像素材の提供を受け、最新のデジタル印刷技術でフェルメールが描いた当時の350年前の色彩を求め、原寸大で鮮やかに再創造したリ・クリエイト作品を展示するものです。

フェルメール作品は、世界各国に散らばっており、世界を旅しないと全作品を見ることはできません。この展示会では、作品を制作年代順で一同に展示し、時代によってフェルメール作品の変遷もお楽しみいただけます。その他フェルメールの生涯や生活環境、作品に関する解説パネルも揃え、作品と一緒にご覧いただくことで、フェルメール作品をより深くご理解出来る内容となっております。

最新の印刷技術が可能にした、本物に迫るフェルメール絵画に是非ご期待下さい。

FM北海道

1976年「君は風」でデビュー。以後、「元気です」「セプテンバーバレンタイン」「りふれいん」などのヒットを放った札幌在住のシンガーソングライター佐々木幸男。9月3日生誕65年、そして、来年デビュー40週年を迎えます。

佐々木幸男は、世代を越えたアーティストから「ゆきおさん」と呼ばれ、リスペクトされ続けています。その彼が「音楽」を語り・歌い・聴く番組「幸男さん」が毎週火曜深夜1時から30分番組として、この秋からAIR-Gでオンエアされています。

ゲスト・トークも注目、10月中旬からは、元ふきのとうの「細坪基佳」さんを予定。肩の力が抜けたリラックスした佐々木幸男の番組をぜひ、お聞き下さい！

FMノースウェーブ

■佐藤広大　ワンマンライブ【恩楽 2015】

FMノースウェーブで毎週火曜日22：00～好評オンエア中のプログラム『from R&B』を担当するR&Bシンガー「佐藤広大」がデビュー2周年を記念して、ワンマンライブを開催します。日時は11月13日18：00スタート。会場はペニーレーン24です。

◆イベントタイトル：佐藤広大ワンマンライブ【恩楽（おんがく）2015】◆日時：11月13日（金）　開場17：00　開演18：00◆出演：佐藤広大◆ゲストミュージシャン：YUTAKA（Full Of Harmony）/CIMBA/宏　実/NORIYA（AFRO）◆会場：札幌ペニーレーン24（札幌市西区二十四軒4条5丁目5-21WSビル）◆料金：前売料金3,500円　当日料金4,000円＊ドリンク代別途500円◆チケット：発売中　ローソンチケットLコード「162239」◆お問合せ：札幌ペニーレーン24／Tel：011・644・1911

STVラジオ

STVラジオでは、11月17日（火）に札幌市内を走る路面電車に乗りながら、焼酎の新しい楽しみ方を提案するイベント「GO！GO！SHOCHU TRAIN」を開催。STVラジオが誇るおじさんパーソナリティ、牧やすまさ、工藤じゅんき、和久井薫とともに、車窓を流れる景色を肴に、グラスを傾けてみませんか？絶賛応募受付中で、締切は11月2日（月）。参加費無料で40名様をご招待します。詳しくはSTVラジオのホームページ・イベント情報でご確認下さい。

若い星

総合広告会社　㈱ノヴェロ　営業部　**大塚　洋平**

「得意先の本妻になること」入社後最初に教わったことです。

単に広告を用いてクライントと世の中を繋ぐだけでなく、クライアントの全てに携わっていき、様々な想いや計画をくみ取る。そこから何がプラスになるかを考え提案し、実行していく。そんな営業スタイルを身に着けられるよう日々奮闘しております。

どんな職種の営業でも最初はうまくいかないことの方が多いと思います。失敗してもその中で何を得るか、提案したものがダメでもタダ終わらせない。熱心に、賢く、どんなことにでも疑問をもって毎日を過ごし、クライアントに想いを馳せる。それが私の目指す「アカウントエグゼクティブ（本妻）」に近づくことではないかと考えております。

最近ではスケールの大きい仕事もしましたがまだまだ黒星が多いです。しかし、そこでめげることはありません。自分にはやれる自信があるからです。会社内だけでなく業界で毎日々（？）お酒を飲み交わす仲間がいます。そんな仲間と切磋琢磨していこうと思います。